



つなぐ。



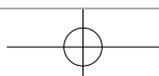
そだてる。



めぐる。



Community Creation!





With ともに

contents

WITH ともに	03
ホロニックとは	10
企業理念	11
ホロニック・ビジネス	12
会社概要	12
トップメッセージ	14
事業所紹介	16
コミュニティ創造	22

つなぐ。そだてる。めぐる。

創っているのは、“つながり”です。

物質的に豊かになった社会で希薄になっているもの、それが「コミュニティ」。これからの豊かな社会とは、人が「物理的距離」を超えて「意識の距離」、つまり共感や絆で有機的につながっている社会であるとホロニックは考えます。人と人がつながり、絆を深め、共感の輪を広げる—そんな場を創出することが、ホロニックの使命です。





くりかえしお越しいただくために。

『ココロとカラダをリセット』できる、快適で居心地のよい和みの時間と空間。『第2の我が家』としての安心と気軽さ。そして『すぐそこにある異日常』。身近にありながらも、つねに新しい体験やつながりを創出する機会を追求し、そだてています。



たくさんのご意見をいただく大切なアンケート。お客さまから丁寧なお手紙や絵入りはがき、写真が届くことも多い

ホロニックでは、お客様からいただくアンケートのすべてを検討しています。社内「品質会議」において議論・審議したのち、ホームページやホテル内にて対応状況を開示しています。

これによりさらにスタッフの意識が上がり、顧客からの改善要求に対する対応力も向上しました。

お客さまからも「きちんと反映してもらっていると嬉しい」とのお声をいただいています。



ホームページでのアンケート開示。厳しいご意見も真摯に受け止め、掲載している



ホロニックの語源は「全体と個を組み合わせた合成語=全体子（ホロン）」に由来しています。ホロニック社は、「それぞれ独立した発想、思想、意識を持つ個人が調和されて組織体として成り立っている」ことを目指しています。一人のカリスマよりもたくさんの個性的なリーダー、スタッフに支えられた会社の方が面白く、組織に活力が生まれ、会社も発展する。

「考える個人の集団こそが強い組織の源泉」だと考えています。

——経営理念

地域の人々の生活環境の充実、生活感度の向上による「良質な社会創り」に貢献します。

——企業ビジョン

ホテル等を通じて人々との繋がりを創り、絆を深め、共感の輪を広げるコミュニティ創造企業を目指します。

——事業領域

コミュニティホテル および
関連施設運営事業。

地域社会および組織共同体において共通の価値観をもつ人々が集う TPO（時間・場・機会）を創造し提供します。

ホロニックは地域の貴重なインフラ施設（ホテル・旅館・歴史的建物など）を再生することで、地域コミュニティの活性化をめざしています。自社ブランドのホテル経営を中心として、運営受託やコンサルティング事業まで幅広く柔軟に対応。地域コミュニティとしての「身近さ」を感じていただける施設へ、独自のマネジメントスタイルによる運営方式で再生します。

<p style="text-align: center;">Management 経営</p> <p>自社ブランドによる所有経営、または賃貸借経営 居住地域において中小規模のホテルを中心にコミュニティの創造を目的とした施設の経営</p> <p>【事業形態】 プライダル事業・飲食事業・宿泊事業等 【施設事例】 ホテルセトレ セトレハイランドヴィラ</p> <p style="text-align: right;">B to C</p>	<p style="text-align: center;">Operation 運営事業</p> <p>地域ホテル、レストラン、歴史的建造物など建物や土地がもつ歴史・文化・地域活性要素を活かしながらの運営</p> <p style="text-align: center;">施設の運営 → 地域の活性化</p> <p>【契約形態】 賃貸型受託・運営受託 【施設事例】 ガーデンシティクラブ大阪 加古川プラザホテル等</p> <p style="text-align: right;">B to B to C</p>	<p style="text-align: center;">Consulting コンサルティング事業</p> <p>当社の運営ノウハウに基づいた財務診断&経営診断の実施</p> <p>・現状分析・施策検討・改善提案・事業計画 例) 運営・実行可能な具体的計画を提案 (150 頁程度)</p> <p>業務支援 ①BSCの導入支援 ②原価管理システム導入 ③顧客アンケートシステム導入 ④営業管理ツール導入など</p> <p>【施設事例】 料亭・旅館・その他事業</p> <p style="text-align: right;">B to B</p>
--	--	--

Company Outline 会社概要

会社名	: 株式会社ホロニック
代表取締役	: 長田一郎
事業内容	: ホテル運営事業および経営・ 婚礼を中心としたバンケット運営事業・レストラン事業
本社	: 〒 658-0032 神戸市東灘区向洋町中 6-9 神戸ファッションマート 10F
設立	: 1998 年 12 月
関連会社	: 株式会社ホテルシステム二十一
TEL	: 078-858-6908
FAX	: 078-858-6909
URL	: http://www.hol-onic.co.jp/

ホロニックは1998年12月、プライダルプロデュースを主な事業として創業しました。その後、ウェディング施設の運営・再生事業から遊休店舗・施設の有効活用事業を経て、2005年にはホテル再生事業へも取り組みます。しかし創業からのかわらない想いは、『総合コミュニティ産業のイノベーションカンパニー』であり続けること。これからもホロニックは、ベンチャースピリッツで挑戦しつづけます。



オリジナル家具やホテルでのくつろぎを再現した本社サロン

コミュニティの復権に向けて！

「モノからココロの時代へ」といわれて久しくなりますが、物質的に豊かになったわが国にこれから求められるものは「つながり」「絆」といった人と人との関わりではないでしょうか？

私たちは

「人と人とのつながりを創ること」

「人と人との絆を深めること」

「人と人との共感の輪を広げること」

この3つを実現することで、現代社会に枯渇しているといわれる「コミュニティ」を復権し、創造し、生活者のライフスタイルを豊かにしていくことで世の中に貢献していきたいと考えています。

創業の頃に掲げた会社の目的、それは「総合コミュニティ産業のイノベーションカンパニー」でした。

それ以来、その想いは一貫して「コミュニティの創造」を軸として人々のライフスタイル環境の充実、感度の向上を目指してまいりました。「ブライダル事業」から始まり「レストラン事業」「宴会会事業」そして「ホテル運営」などを通じて、新しいスタイルの「コミュニティ型ホテル」という領域を切り拓いています。

これからも、様々な地域社会の貴重なインフラである集客施設を舞台にしてコミュニティを再生し、それらの事業を通じて、皆様に必要で大切にされる「コミュニティ創造企業」を目指してまいりたいと思います。

代表取締役

長田 一郎





Welcome Back

海側よりのぞむホテルセットレ

～おかえりなさい～

リーバーホテルズ®は、ホロニックが運営するコミュニティ・ホテルおよび関連施設イメージの総称です。ReEVERは、RE（くりかえし、再生）+EVER（永遠に、いつまでも）をあわせた造語。個人、家族、社会の豊かで有機的な調和と再生・循環への願いをこめています。

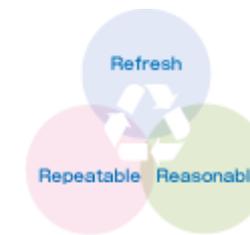
私たちはいつも、“おかえりなさい”の気持ちでお客様をお迎えます。

※リーバーホテルズはホロニックの登録商標です。



シンボルロゴについて

ツバメは毎年旅をしては帰ってくる渡り鳥。巣作りの上手な鳥でもあることから、リーバーホテルズが提供する“快適なホーム”の象徴としての意味を込めました。ツバメがくわえているのは日本古来の「結び」で表現したクローバーです。お客様や地域との“ご縁”が永遠に続くようにとの願いであり、また「3つのRe」のコンセプトの象徴にもなっています。また異日な旅へのいざないを象徴して、切手のフレームにおさめています。



Refresh :

「ココロとカラダをリセット」
— 快適、和み、居心地の追求。

Reasonable :

「地元のゲストハウス」「第2の我が家」としての安心、気軽さの追求。

Repeatable :

「すぐそこにある異日常」
— 利用しやすく身近にありながらも異日的な時間と空間の追求。



ホテル セトレ

Hotel Setre

神戸市舞子地区の市有地で閉鎖されていたホテルを買収し、内外装のリニューアル、コンセプトメイクを行い都心に近い女性をターゲットにした新しいホテル『HOTEL SETRE (ホテルセトレ)』として「再生」しました。お客様のターゲットを明確にし、共通の価値観をもったお客様同士が集えるようなホテルとして、地域のランドマーク的な存在を目指しています。

プールやエステなどのリラクゼーション施設、イタリアミラノの本店と提携した本格レストラン、最高の眺望を活かした新設のチャペル、一棟まるごと貸し切ることができるレジデンスなどを備えた、近郊型リゾートホテルです。既存のホテルにはない、お客様同士の絆を深めていけるようなサービスをご提供しています。



SETRE
R_eEVER HOTELS
MAIKO KOBE

〒655-0036 神戸市垂水区海岸通 11-1
TEL : 078-708-3331
FAX : 078-708-3371
<http://www.hotelsetre.com/>

セトレ ハイランドヴィラ

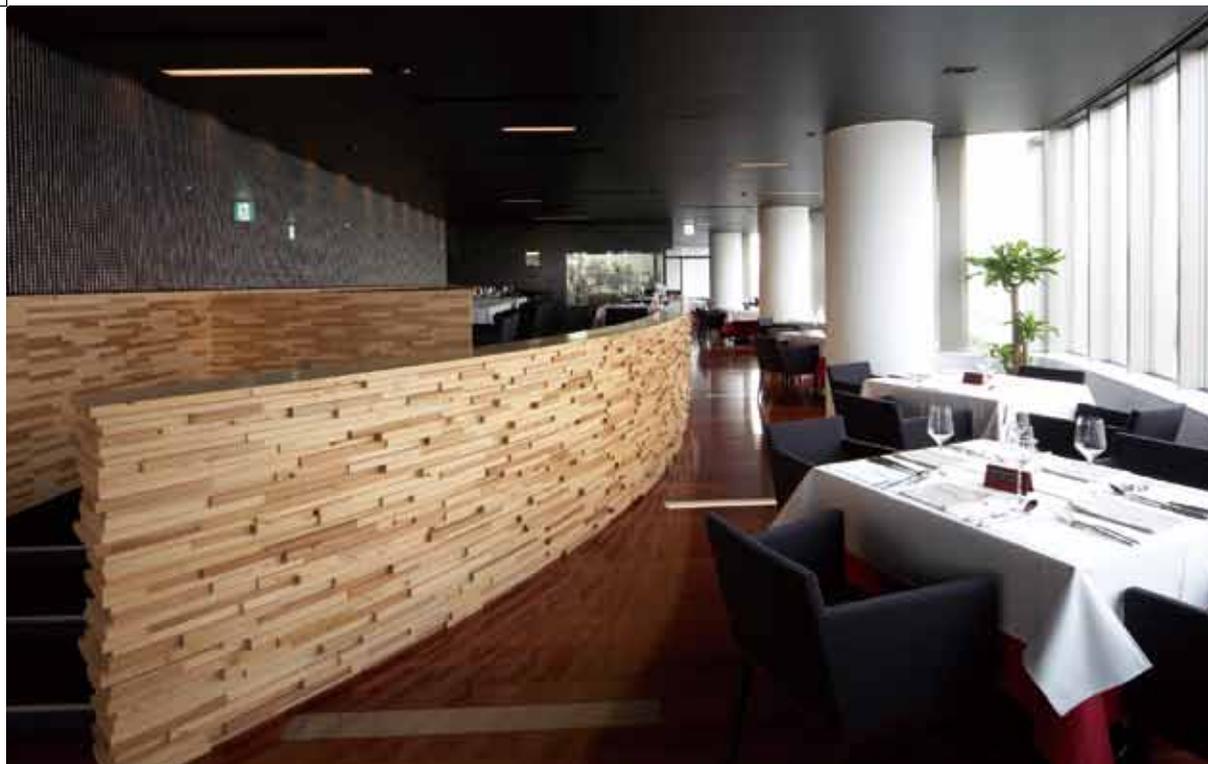
Setre Highlandvilla.

2007年10月独立行政法人より『ハイランドビル姫路』を買収、2008年4月、自社ブランド『SETRE』2号店となる『セトレ ハイランドヴィラ』を改装オープン。「過ごすために訪れる地域密着オーベルジュ」をコンセプトに、館内にはたくさんの「過ごしの内容」を取り入れました。姫路の山の中にある立地を生かし、市街地を一望できるクラブラウンジやライブラリー、山と一体になれるヒーリングテラスやシアタールームなど、五感を刺激する設備をそろえ、自分へのご褒美として使っていただきたいという思いでスタートしました。ホテルには『ステイプランナー』という地元案内コンシェルジュをおき、ホテルだけでは留まらない、ガイドブックにはのっていない姫路市内の奥の姿を知っていただけるような体験型の過ごしプランもご提案しています。



SETRE
R_eEVER HOTELS
HIGHLAND VILLA HIMEJI

〒670-0891 兵庫県姫路市広嶺山 224-26
TEL : 079-284-3010
FAX : 079-284-3023
<http://www.hotelsetre-himeji.com/>



ガーデンシティクラブ大阪

Garden City Club Osaka

会員様を中心にご利用いただけるレストランとパーティスペースからなるガーデンシティクラブ大阪は、梅田の中心地ハービスプラザ内にあり、関西のビジネス最前線で活躍するエグゼクティブの皆様との交流と情報交換の場をご提供しています。会員様により形成された組織「コミッティ」では、コミッティメンバー主催による様々な勉強会・交流会が開催され、最新ビジネスの情報が発信されております。

GARDEN
CITY
CLUB
OSAKA

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25
ハービス OSAKA 6階
TEL : 06-6343-7770
FAX : 06-6343-7773
<http://www.gcco.jp/>



ムゼアーレミアアルベルゴ

Museale Mia Albergo

世界遺産姫路城の真正面にある『三木美術館』の中に併設する、レストラン&ウエディングスペース。

ホテルセトレ内にあるイタリアンレストラン『Mia Albergo』の2号店としてオープン。地上40メートルに位置するチャペルをはじめ、全フロアが一面ガラスウォールになっており四季折々の景色が楽しめます。海や山、畑など自然に囲まれた姫路ならではの地元の食材を豊富に使った、身体にやさしいイタリア料理をご提供しています。

農家の方を招いた講習会や畑への収穫ツアー、採りたて野菜の販売など食事だけに留まらない多様なイベントも開催し、地域の方に愛されるレストランを目指しております。



Mia Albergo
Museale
Mia Albergo

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 241
TEL : 079-281-0070 FAX : 079-281-0072
<http://www.museale-mia-albergo.com/>

[ホテルシステム二十一運営施設]



ホテルシーガルてんぽーざん大阪

Hotel Seagull Tempozan Osaka

大阪湾のロマンチックなサンセットをオーシャンビューの客室から望むことができるアーバンリゾートホテル。海遊館やユニバーサルスタジオジャパンなどのアミューズメント施設からも近く、やすらぎと賑わいのハーモニーを感じていただけます。

〒552-0022 大阪市港区海岸通 1-5-15
TEL : 06-6575-5000 FAX : 06-6575-5031
<http://www.hotelseagull.co.jp/>

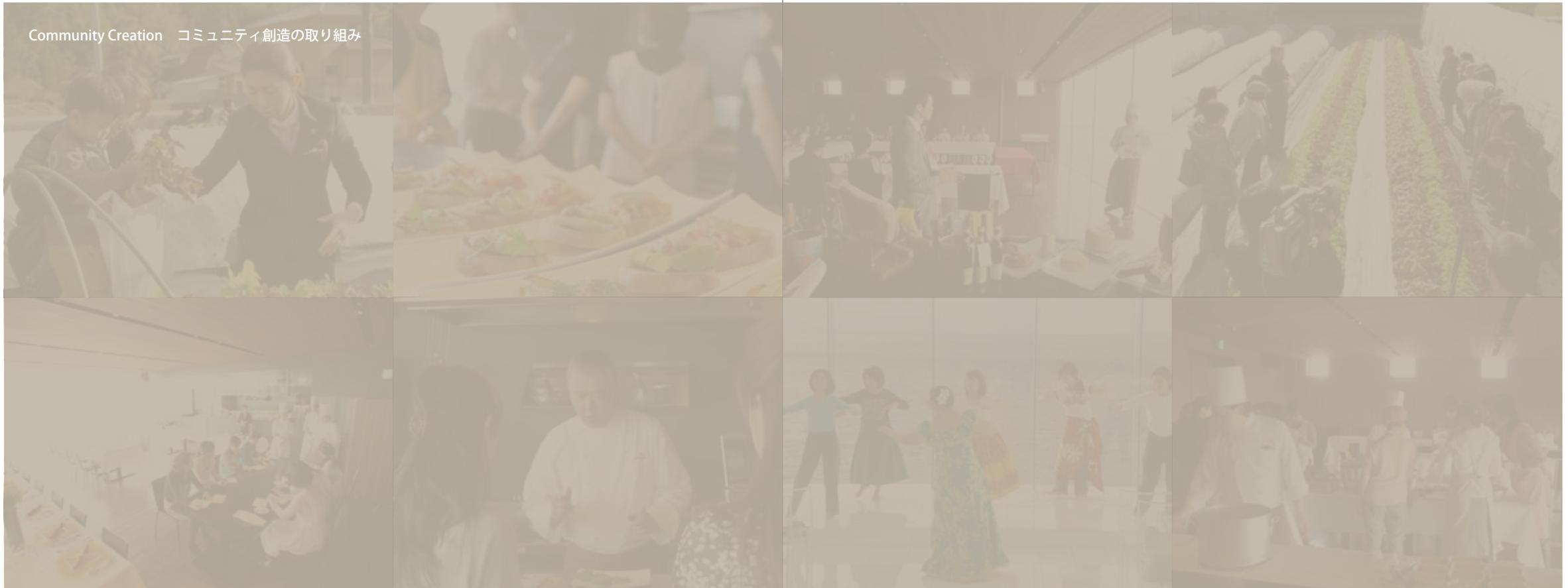
加古川プラザホテル

Kakogawa Plaza Hotel

加古川駅前に立地し、多彩な施設とおもてなしの心で、地元のお客様に愛されているホテル。レストランリヴィエールでは、ホテル指定農場で栽培された安心・安全・新鮮な野菜を食材にしてご提供しています。

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 527
TEL : 079-421-8877 FAX : 079-421-6008
<http://www.kakogawa-hotel.com/>

Community Creation コミュニティ創造の取り組み



お客さまとの絆や、お客さま同士のつながりや交流を
深めるためのさまざまな取り組みをご紹介します。

Community Creation!

【case studies 01】 劇的プロポーズプラン 川島 万千代

【case studies 02】 セトレカフェ 宮本 由香

【case studies 03】 ステイプランナー 前澤 恵

【case studies 04】 ムゼクラ! 藤井 敏裕

【case studies 05】 GCCO コミッティ 斉藤 甲太



劇的プロポーズプラン

『最高に面白くてお客さまに最高に感動してもらえるプランを』の
想いから生まれた、成功率 100%を誇る究極のおせっかい!?

日本中どこを探してもやっていない、しかもセトレだからこそできるプロポーズ企画をしよう！と考えていたので、やはり企画段階が一番大変でした。チームスタッフから出た膨大なアイデアをどう形にして、わかりやすくメディアに伝えようか…と、かなり頭を使いました。“最高に面白くてお客様に最高に感動してもらえるプランを作ろう”と、チームで何度もミーティングを重ねました。

印象に残ったエピソード

どの男性も、本当に大好きな女性のことを本当に大切にしているんだな〜と、アラサー独身の私はいつも羨ましかったです(笑)

ちょうど去年の年末、男性が女性に対して、思い出の曲をチャペルで歌われたのですが、プロのシンガーにハモってもらって大熱唱されていました。千回くらい練習されたようで、めちゃくちゃお上手で鳥肌が立ちました！その曲名は『千の夜をこえて』でした。女性はもちろん大泣きされていましたね。このプロポーズをきっかけに、結婚を大反対されていた両親も二人で無事説得できたそうです。自分のことのようにうれしかったですね。

劇的プロポーズプランは、今まで約10組の方が利用され、成功率100%！これから、たくさんの男性をサポートしていきたいですが、逆に女性のプロポーズも応援してみたいですね！

これから実現したいこと

セトレは、やはりホロニックのフラッグシップホテルですし、ホロニックが目指すコミュニティホテルの理想像をどこよりも早く現実のものにしなければと思っています。プロポーズだけでなく、地域の人を幸せにしたり、元気に



したりするような企画を、これからも地域の人と一緒に作っていきたいですね。具体的には、会員制度『セトリズム』をもっと充実させて、会員様と一緒にイベント（バザーやキッズ教室など）を開いたり、人と人とのつながりを、ホテルという場所に集まっていただくことで演出・サポートしていきたいですね。

「ここにセトレがあったから、人生がほんのちょっと豊かになった気がする」って言ってもらえたら本望です。

ホテルセトレ
ゲストリレーション課 **川島 万千代**

【実録！】劇的プロポーズプラン 記念すべき第1回目のプロポーズプランの全容ドキュメント！



はじめは前日の夜から。レジデンスを
一棟貸し切ったロマンチックなディナー



翌日、友人達も事前にスタンバイして打ち合わせ



何も知らない彼女は贅沢な
休日を満喫中♪



いよいよプロポーズ。
彼女は何も知らずにビックリ！



プロポーズの後は
ゴスペル生歌演奏のサプライズ



見事成功！
いつまでもお幸せに…

セトレカフェ

結婚式をあげたカップルやその家族同士が、これからもセトレを通して絆を深めていけるような“場”をつくっていききたい

セトレカフェとは？

結婚式を終えたカップルを対象に、定期的にパーティを開催しています。夏に開催したビアガーデンには160名近くの方に参加をしていただくなど、毎回参加いただくカップル、家族が増えていっています。

セトレカフェを始めた理由

セトレで挙式をあげられた方にまた帰ってきていただく、きっかけ作りの一環として始めました。また、ご家族も一緒に来ていただくことで新郎新婦様だけでなくご家族にとってもセトレでの思い出を増やしていただけるようにと思い開催しました。実際にセトレカフェを実施して、お客様から「久しぶりにセトレに来ることが出来てうれしかった」「披露宴の日を思い出すことができてうれしかった」等たくさんのご意見をいただきました。

うれしかったエピソード

数年ぶりに再会したお客様に「セトレプライダルのブログいつも見えますよ！」「ホームページに宮本さんのコメントがあって会いにきました」などとおっしゃっていただけたことですね。

これからのセトレカフェ

これからは、単なるパーティとしての集まりではなく、子供を持つ方を対象にしたキッズ教室や、マタニティの夫婦を対象にしたイクメンパパ教室など、同じセトレで結婚式をあげられたカップルが、これからもセトレを通して絆を深めていけるような企画を開催していききたいと思っています。



ホテルセトレ
婚礼宴会課

宮本 由香



日々の暮らしに新しい変化を。私らしく、輝く、セトリズム。

『セトリズム』は、ホテルセトレの会員制度。「仲間」「家族」「自分」をキーワードに、会員様限定の企画が発信されております。日々の生活のリズムにセトレの過ごしがあわさって、新しいライフスタイルを手に入れてほしい。そんな想いを込めた、「SET R I S M (セトリズム)」です。



セトリズムでは、料理教室やワインセミナーなどさまざまなイベントを定期的で開催しています。時にはフラダンスパーティやインテリアセミナーなど、会員様のご要望でユニークなイベントが開催されています。

ステイプランナー®

企画が決まれば行動あるのみ！「ステイプランナーの企画なら間違いなく楽しい」と思っただけのような信頼関係を築く

ステイプランナーらしい企画をもとめて

ステイプランナーの企画を実施するにあたって大変なことは、どうすれば他にはないオリジナルの内容を提供できるのか、そして皆さんが楽しんでいただけるのかということです。どうすればステイプランナーらしさを出せるのかを考え、何よりどんな企画にするかを決めるときがいちばん大変です。

決まれば、行動するのみ！もちろんそれも大変ですが…

お客様同士が自然にコミュニケーションをはじめる幸せ

笑顔で楽しそうにイベントに参加していただいているのを直接見ることができ、とても嬉しく思います。また、イベントの実施を通して知り合い、協力して下さる方々から違う発想の意見をいただけることはとてもよい刺激になっています。

先日開催した畑ツアー『野菜祭』では、予想以上のお客様にお越しいただきました。たくさんの笑顔に出会い、喜びの声と笑い声に包まれている雰囲気、そしてお客様と一緒に野菜の収穫をしたり、お客様同士が自然に会話をし、その場にいる皆とコミュニケーションがとれ、とても幸せを感じることができたイベントになりました。

ステイプランナーとしてのこれから

「ステイプランナーが企画するものなら内容を詳しく聞かなくても参加したい！間違いなく楽しい」と思ってもらえるような、私自身を信頼していただけるようなステイプランナーでありたいですね。

ステイプランナーとは

姫路に2年以上居住経験があり、姫路をこよなく愛する社内認定試験に合格したステイプランナーが、姫路の新しい「滞在型交流観光」を発信しています。

※ステイプランナーはホロニックの登録商標です。



セトレハイランドヴィラ
ゲストリレーション課

前澤 恵

第2回野菜祭 @ムゼアーレミア アルベルゴ



ムゼアーレミアアルベルゴの前に集合して、いざ夢前町へバスで移動。
車中ではステイプランナーの姫路歴史ガイド

いつもおいしい有機無農薬野菜をつくって届けてくださる
夢前夢工房さんの野菜講座に興味津々



新鮮な野菜の収穫体験に皆さん夢中。自然と会話が生まれます

収穫後はムゼアーレに戻って特別ランチタイム♪
今見てきたばかりの野菜を使った料理を前に、シェフとの会話ははずみず

姫路の「表」と「奥」の顔を紹介して、新しい「滞在型交流観光」を発信する好評のステイプランナー企画。これまでも『姫路の離島・坊勢島の有名人！「乱菊ずし」の名物大将に会いに行くツアー』や『女流講師・旭堂小二三による講談会』『秋の味覚ぎょうしり市』などを開催し、メディアにも多く取り上げられました。

『お散歩マップ』と『姫便り』の発行

セトレハイランドヴィラでの過ごしを少しでも充実したものにしてほしい！そしてあまり知られていない姫路の魅力をみなさまにたっぷりと楽しんでいただきたい！というステイプランナーの思いが詰まった『お散歩マップ』や『姫便り』を発行しています。



『てくてく廣峯神社までお散歩』マップ



姫便り vol.1 手軽に体験満喫！



姫便り vol.2 姫路駅前 鯛焼きマップ
ガイドブックにはない新鮮な地元情報満載！

ムゼクラ！ (ムゼアーレファミリークラブ)

感謝の気持ちを伝え、何度でも帰ってきていただけるようなファミリークラブをお客さまと一緒につくりあげたい

ムゼアーレファミリークラブ、略して『ムゼクラ』は、結婚式をしていただいたお客様をはじめ、ランチやディナーをされた方が入会できる会員制システム。ファミリーの方へは通うたびに毎回新しいサービスが提供されます。

何度でも帰ってきていただくために

ムゼアーレの強みとして、お2人の記念の場所に、いつでも帰ることができる“場所”（レストラン）がある、ということが挙げられます。結婚式の1年後にはディナーにご招待するなど、“何度でも帰ってきていただける”をコンセプトのひとつとしてきました。来るたびに毎回違う特別サービスを受けることができる…お客様に特別感と、来店する楽しみを感じていただくためにムゼクラは誕生しました。今後もムゼクラをシステムのひとつとして捉えるのではなく、感謝の気持ちを忘れずに「おかえりなさいませ」の心を伝えていきたいと思っています。

嬉しかったエピソード

2010年の9月よりスタートしてカードを配布しておりますが、すでに2回、3回と帰って来て頂いているお客様もたくさんいらっしゃり、先月は総客数の22%がムゼクラの会員様でした。

これからのムゼクラ

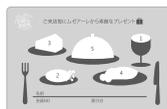
まもなく総会員数も1000に到達します。ムゼクラ会員様へ向けたイベントの開催を行っていききたいですね。ランチに来られる奥様に向けた料理教室や、ワイン好きに向けた試飲会、お子様連れの家族に向けたパーティーなど会員数が増えれば増えるほどアプローチの仕方も増えていくと思います。

また、そういったイベントを通して、お客様同士の交流の機会を作ることができれば、ムゼクラは更なるひろがりを見せることができると思っています。

理想としては、お客様からの発信で私たちと何かイベントをしたいと言ってもらえるような、そして一緒になって作り上げていけるような、密な関係性を作り上げていきたいですね。

ムゼアーレミアアルベルゴ
ゲストリレーション課

藤井 敏裕



ムゼクラ会員様のアットホームな
ブライダルパーティ



GCCOコミッティ

コミッティを通してひろがっていく出会いと経験。
ここにしかない「何か」を感じていただける場をつくる

コミッティとは

会員制クラブサロンであるガーデンシティクラブ大阪（GCCO）では、会員様の中から当施設の活動を活発にしてくださるために特に尽力して下さるコミッティと呼ばれるグループを形成しています。コミッティでは、企画・イベントの主催や発信、当クラブのサービスオペレーションに対しての意見交換会などを実施しております。

営業担当として嬉しかったエピソード

営業を始めた頃の頃、利用の少なかったお客様に対して少人数のプランをご紹介したところ「そんなこと今まで知らなかった。教えてくれてありがとう」と言って頂き、初めて自分からの発信で宴席を獲得しました。その後も季節ごとにお客様のもとへご提案を続けていった結果、「斎藤君やるやん！そういう提案してくれて嬉しいよ」と言われ、当日お酒のプレゼントを頂きました。さらにその後「これからは斎藤君に直接連絡するよ」と信頼をして頂けていることが本当に嬉しいです。

これからのGCCO

最近お客様の主催のもと「グルメの会」が月に1回開催されるようになりました。日頃お話できないような立場の方と一緒に席を囲み、自分では決して探ることができなかったようなお店へ行く等、自分自身の視野がどんどん広がりお客様との距離が縮まっていくことを実感しています。これこそがホロニックの目指すコミュニティの形なのではないかと私は思っております。

これからも「GCCOに行けば良い出会いがある」そして「斎藤君に頼めば、何か楽しいことに出会える」と思ってもらえるような関係作りを目指すとともに、自分が所属する場所から、ホロニック発信としてのコミュニティをテーマとした新規の事業や案件を作っていければと思います。



GCCOコミッティによるパーティ



メンバー様の紹介やイベントの報告
が掲載された会報誌



ガーデンシティクラブ大阪
営業課

斎藤 甲太



Welcome Back

ホロニック運営施設 リーバーホテルズグループ

ホテル セトレ

〒655-0036 神戸市垂水区海岸通 11-1
TEL : 078-708-3331 FAX : 078-708-3371
<http://www.hotelsetre.com/>

セトレハイランドヴィラ

〒670-0891 姫路市広嶺山 224-26
TEL : 079-284-3010 FAX : 079-284-3023
<http://www.hotelsetre-himeji.com/>

ムゼアーレミア アルベルゴ

〒670-0012 姫路市本町 241
TEL : 079-281-0070 FAX : 079-281-0072
<http://www.museale-mia-albergo.com/>

ガーデンシティクラブ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25
ハービス OSAKA 6F
TEL : 06-6343-7770 FAX : 06-6343-7773
<http://www.gcco.jp/>

[ホテルシステム二十一 運営施設]

ホテルシーガルてんぼーざん大阪

〒552-0022 大阪市港区海岸通 1-5-15
TEL : 06-6575-5000 FAX : 06-6575-5031
<http://www.hotelseagull.co.jp/>

加古川プラザホテル

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 527
TEL : 079-421-8877 FAX : 079-421-6008
<http://www.kakogawa-hotel.com/>

株式会社ホロニック

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 6-9 神戸ファッションマート 10F
TEL : 078-858-6908 FAX : 078-858-6909 URL : <http://www.hol-onic.co.jp/>